グループホームふる里の風運営推進会議議事録

R7. 4. 30

■参加者

中村様（新庄地域包括支援センター管理者）

太田 明憲（グループホーム「ふる里の風」管理者）

■日時・場所

令和7年4月30日(水)13:00～ グループホーム「ふる里の風」

■報告内容

1.R7.3月活動報告

2.健康企業宣言に関して

3.感染症対策に関して

4.現在の入居状況

5.次回開催日

→6月 グループホーム「ふる里の風」 予定

※令和6年度「施設自己評価」「目標達成計画」報告

■意見・発言等

	意見・発言	グループホームからの打診・回答
中村様	定期的に高校生のインターンシップの受け入れがあることはいいことですね。	入居者様、職員にとっても刺激を受け、良い影響が出ています。 また、学生においても進路選択を考える機会として、介護に進みたいと思ってもらえればと考えています。
中村様	昨年度もヨガ行われていましたし、会社としての取り組みがあるのは素晴らしい	日々の生活に追われ運動できない職員もいるため、今後も継続していきたい。 また、ヨガ以外にも職員に希望を確認し、他の運動もおこなっていききたい。

■総括

インターンシップ受け入れに関して、学生、入居者、職員。それぞれにおいてプラスの影響が大きいと感じています。人材不足、介護離れなど聞かれています。インターンシップ等を通じて、少しでも多くの若い方に興味や魅力を感じ取ってもらいたいと思います。今回は2名の学生でしたが、いずれも興味があるとのこと。祖父母の介護、また小学生の時に車椅子操作など介護に触れる機会があった、と言われており、小さなうちから触れる機会があることも大事な要素であると改めて感じました。